

## 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	飯山そばの里づくりプロジェクト
事業主体 (連絡先)	トガリン村 0269-65-2121
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に関する事業 (6) ア特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト/ハード
総事業費	594,656円 (うち支援金: 339,000円)

### 事業内容

#### 飯山そばの里づくりプロジェクト

##### 1 トガリン村収穫祭事業

6次産業により生産された、そば、そばガレット  
そばスイーツ、いいやま生ハム、栽培予定のワイン試  
食等による 地域産食材による食のイベントを開催  
した。

##### 2 商品発表の拠点づくり

年間を通じて利用できる施設整備を行なった。



【収穫イベント会場】

#### 【目標・ねらい】

- ① 6次産業参加者の増
- ② 新たな商品開発による活性化
- ③ 雇用の拡大
- ④ マーケティング事業

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

#### トガリン村収穫祭事業

##### 収穫祭集客人数

目標 1,000人 実績 800人

#### 商品発表の拠点づくり

年間を通して利用できる整備が出来た。

予定の効果を上げることが出来た。

今後6次産業に取り組む参加者を募ることが出来た。

6次産業による雇用の拡大が出来た。

※自己評価【 A 】

#### 【理由】

商品開発とマーケティングがマッチングした。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・ 6次産業への参加者を増やし、産業振興を加速させそれによる雇用の拡大を行う。  
ワインぶどうコンセルジュを立ち上げ、体験農業による観光客の誘致を行う。
- ・ 特産品の開発事業とマーケティングが今回の事業で効果を得ることが出来たので、今回整備した施設を利用して観光客の誘客を行い、地域の活性化を行う。
- ・ 特産品開発事業への若者の新規参入事業を進め地域活性化を行う。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある。